

# Shinjo YEG Express

ホームページ <http://www.vega.ne.jp/shinjcci/yege/>

発行/総務委員会 発行日/2011年5月27日 発行責任者/会長 有路明弘



Y oung  
E ntrepreneurs  
G roup



会長所信

You, II Never Walk Alone.

困難の時代を共に乗り越えよ!

会長 有路明弘

会員の皆様には日頃より、青年部活動に対し、ご理解・ご協力を賜り心より感謝申し上げます。この度、新庄商工会議所青年部第13代会長を拝命し、その重責に身が引き締まる思いであります。

昨年は青年部創立25周年という一つの節目を迎える事ができました。先輩諸兄の多大なる努力により培われた青年部の歴史を、さらに次世代へつなぐ為に皆さんと築き上げていかなければならないと感じております。

今年度は第26回山形県商工会議所青年部連合会大会新庄大会が開催され、多くの方に新庄を訪れていただく事が出来ます。新庄の良さをアピールしうる絶好の機会となり、新庄YEGにとっては大きな役目を果たす年になります。又、組織においては会員拡大委員会を設置し、より多くの仲間の力を結集したいと思えます。

未だデフレの脱却の糸口さえも掴めない経済の低迷や、厳しい雇用情勢、大きな課題である少子高齢化に加え地域の基幹産業である農業を取り巻く諸問題等の負のスパイラルからなかなか抜け出せない現状において、先に発生した東日本大震災では国難ともいえる未曾有の被害に大きな衝撃を受けました。

我々の周りでも、被災地に多く存在する工場の操業停止などで部品調達などが滞り、減産が続いている状況や過度の自粛ムードや根拠のない風評被害による観光・飲食産業の経済二次被害もあり、それらが長期化する事により、さらに地域経済の地盤沈下も懸念されます。幸いにも被災を免れた我々は、今こそ青年経済人としてこの正念場を乗り越え復興に寄与しなければならぬと考えます。

新生YEGのテーマとして、【You, II Never Walk Alone】「困難の時代(とき)を共に乗り越えよ!」を掲げさせていただきました。逆境を乗り越えるために不可欠なものは商売の原点であるネットワークすなわち仲間です。大きな局面は大きな変革のチャンスでもあります。志を持った仲間と共に新庄を盛り立てていく為に、精一杯活動して参りますので、関係各位の御指導・ご鞭撻を賜りますようお願いし、会員の皆様には何卒ご協力をお願い申し上げます。私の所信といたします。

## 平成22年度青年部 主な事業報告

- 4月22日 青年部OBとの交流会(研修・交流)
- 5月28日 平成22年度通常総会(総務)
- 広報誌の発行(総務)
- 7月12日 婚活スキルアップ講座(男性編)
- 7月16日 婚活スキルアップ講座(女性編)
- 7月18日 愛をとりもつパーティー
- 8月6日 最上地区商工青年部とのピアガーデン(研修・交流)
- 8月28日・29日 第12回みちのくウエストライン少年サッカー大会(大崎市)
- 10月9日・10日 もがみ大産業まつり
- 10月16日 新庄味覚まつりへの参加(総務)
- 11月6日 鶴岡YEG、酒田YEGとの交流会 酒田市(研修・交流)
- 12月12日 平成鍋合戦参加 天童市(総務)
- 1月25日 臨時総会(総務)
- 新年会(総務)
- 2月13日 スノーボールバトル2011(企画)
- 3月18日 東日本大震災被災者への支援
- 通年 ホームページの更新(総務)

## 若い力と知恵を結集し 「夜明けの新庄」に



新庄商工会議所  
会頭 矢口 正義

風薫る5月となりました。青年部会員の皆様におかれましては、日頃より当所活動に対しご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、私ごとで恐縮でございますが、昨年

11月1日の臨時議員総会において、涌井弥瓶前会頭の推薦により議員の皆様のご賛同をいただき、第8代新庄商工会議所会頭職を拝命することになりました。早いもので会頭就任から半年が経ちました。去る3月28日には新庄商工会議所の第146回通常議員総会が開催され、新体制となって始めてとなる平成23年度の事業計画並びに収支予算が決定いたしました。

ご承知のとおり、昨年の猛暑から冬の豪雪と異常気象が続き、それに追い打ちをかけるかのように未曾有の被害をもたらした東日本大震災による経済活動への影響は深刻であり、当地域内においても今後の影響が懸念されており、これまでの経済活動の低迷や雇用確保の問題などへの不安も払しょくされず、地域の現状はまさに夕暮れに例えられる中、商工会議所は地域における総合経済団体として、会員はもとより地域産業振興のために活動する機関として「信頼され親切で活発に対応する商工会議所」を基本理念に、東日本大

震災における被災者支援及び被災地の早期復興に寄与するとともに、地域経済が「夜明けの新庄」を迎えるための活動に全力で取り組んで参ります。

今年度は、これまで商工業を中心に地域活性化に取り組んできたスタイルに、新たに農業を加えた組織づくりを図ることで、より強固な組織基盤を築くとともに、高齢者が安心してまちなかを歩ける産直の機能を兼ね備えた「憩いの場」を創出し、賑わいのある商店街となる仕組みづくりを形成していくことに力を注いで参ります。これにより、商工業と農業を連携させた新しい地域活性化を目指します。過日、農業生産者の皆様との第一回目の懇談会を開催した折には、青年部の会員の皆様にもご参加をいただきました。今後も継続的に懇談会を実施する予定でございますので、引き続きご協力をお願いいたします。

また、今年度は山形県商工会議所青年部連合会の通常総会が新庄を会場に開催されると伺っております。開催にあたっては新庄商工会議所としてもご支援をさせていただく所存でございますので、成功裡に開催されますようご祈念申し上げます。

大地震、津波、原発事故など、東北の復興に向けての課題は山積しておりますが、今こそ、次代を担う青年部の皆様の若い力と、英知を結集し、「夜明けの新庄」を迎えるための活動を展開していただけるようご期待を申し上げます。あいさつとさせていただきます。

## 平成23年度 青年部 事業計画

- 5月27日 平成23年度通常総会（総務）  
広報誌・会員名簿の発行（総務）
- 6月18日 鶴岡YEG、酒田YEGとの交流会（新庄市）
- 7月23日 県連会員大会（新庄市）
- 7月24日 県連会員大会エクスカッション・チャリティーゴルフコンペ（企画）
- 8月 最上地区商工会青年部とのピアガーデン（研修・交流）
- 8月27日・28日 第13回みのちくウエストライン少年サッカー大会（酒田市）
- 9月2日～5日 東北ブロック大会（青森市）
- 10月8・9日 もがみ大産業まつり
- 11月10日～12日 全国会長研修会（米沢市）
- 12月12日 平成鍋合戦参加（天童市）
- 1月20日 新年会（総務）
- 2月12日 スノーボールバトル2012（企画）
- 2月16日～19日 全国大会（富山市）
- 通年 ホームページの更新（総務）  
会員拡大（会員拡大）

### ご挨拶



副会長

海老名勝巳

初めに、東日本大震災で被災された方々に、心よりお見舞い申しあげます。

この度、新庄商工会議所青年部副会長になりました、海老名勝巳と申します。私は、青年部にお世話になり、はや15年になります。でも15年という時は、あつという間に過ぎた気がします。それは諸先輩方は勿論のこと仲間とも楽しく、青年部活動が出来たからこそだと思っております。このような青年部を続けていくためにも、有路会長の下で微力ながらも、出来るだけお手伝いをしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



### 婚活応援事業「愛をとりもつParty」を開催!

企画委員会・安食 俊治

平成22年7月18日、午後6時よりリヴィントンにて「愛をとりもつParty」を開催しました。参加者は男性43名、女性33名、合計76名でした。婚活ブームということもあり、参加者は和気あいあいの雰囲気になりました。青年部がセッティングした2次会も20名が参加し、こちらも盛況のうちに終了しました。この事業は青年部と新庄市の協働企画提案事業として年度初めの4月から活動を始めました。新庄市にとってもっと住みやすいまちにするため企画として「若者の定住、結婚活動の応援、若者交流促進」の一環として青年部が当パーティーの企画を提出しました。選考審議の結果、この企画が採用され、新庄市政経営課と



連携する運びとなりました。その話し合いの中で、市広報誌による情報発信や事前に男性向け身だしなみ講座、女性向けメイクアップ講座を開き、参加者が気兼ねなく参加できるように配慮しました。様々な好機に恵まれ、当パーティーはとてども有意義な事業となりました。

### 産業まつり

企画委員会・三浦 則子

今回の産業まつりは私が企画副委員長になり二回目の産業まつりです。例年とは違い、おやつバトルを開催するという計画で、企画委員としても力が入っていました。ところがなかなか場所が狭く思うように話し合いがすすみません。何度も何度も話し合いを重ね、狭いながらもステージで、ギャル曽根さんを審査員に呼んで、青年部からも一品出品する事にしました。高橋お菓子屋さんを先頭に、秋のロールを出品しました。優勝は逃したものの、好評で完売しました。その他、刈り上げ市、新幹線見学会、フリーマーケットなども雨はふりましたが、大成功でした。

来年は、私は拡大委員ですが、来年もみなさんと一緒に頑張りたいです。

### 平成鍋合戦

丸山 学志

平成22年12月12日に山形県総合運



動公園にて、第16回平成鍋合戦が開催されました。

今回我々新庄 YEG は念願である鍋將軍の称号を目指して、佐藤会長の下に新開発した「雪見とんかつ汁」で参戦して来ました。

当日は寒風吹き付ける冬らしい天候で温かい鍋を食べるには絶好の天気となり、新庄 YEG のブースにも沢山の人の列が出来て、一度食されて二杯目を求める方や口コミを聞いて並ばれている方もいらっしゃいました。

そして、イベントの途中に発表される予選の結果は、四つに分けられたブロックを見事に一位で通過することが出来ました。

特に、メンバーである「新庄の菓匠たかはし」の遅澤総務副委員長の発案で完成した鍋の名前の由来であ

る雪に見立てたオリジナル具材の「山芋ムース」の評判が非常に高く、一般審査員の投票では出品された全46種類の鍋の中で一番の投票数を頂きました。

残念ながら、その後に行われた二次審査では鍋將軍にこそ選ばれませんでした。事実上の4位ということで過去最高の成績を収める事が出来ました。

今回の経験を活かし改良を加えて、次回こそは優勝し地元食材や更なるアピールをして来たいと思います。  
**大雪の中での開催、スノーボールバトル2011**

企画委員会・小野 英章  
新庄雪まつりの好例イベントである「スノーボールバトル2011」が2月13日に行われた。

開催日の一日前の金曜日に行われていた設営は、本年は祝日であるために木曜日の午後から行ったが、多くのメンバーが集まって下さった事により順調に準備できたが、シエルトに詰めた雪は、一日余計に寝かせてしまった分表面が溶けてしまったので木枠にプチプチを巻いてのゲームとなっていました。

この度の大雪はスノーボールの会場設営や運営にも多少の影響があった。それでも、メンバーのみなさんのご協力により順調にゲームも進み、



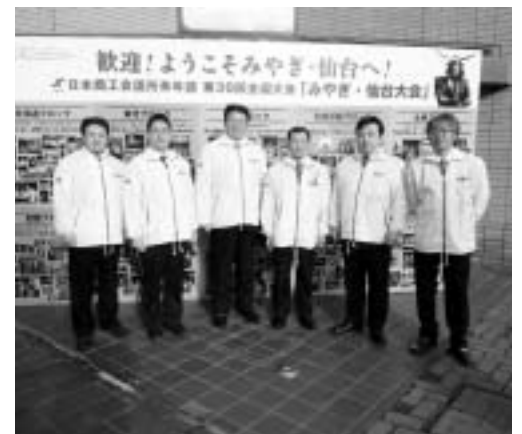
けが人等も出すことなく無事に終了できた。ただ、作った雪玉を入れるケースについては、もうひと工夫すれば、クレームも無くなり楽しく過ごせるのではと感じた。

今年は、学級や学年単位での参加もあり、小学校生活の思い出のページになったことだろう。結果は日新スパールーキーズが念願の優勝に輝いた。

メンバーのみなさん、お疲れ様ありがとうございました。ごいりました。  
**第30回全国大会みやぎ・仙台大会に参加して**

直前会長・佐藤 忠久

2011年2月17日、20日の日程で仙台市を主会場に、第30回全国大会へ参加してきました。新庄からは私以下五名の参加となりましたが、全国各地より4、000名以上の登録参加と、改めて宮城の知名度や牛



タンパワーを感じる大会でした。今大会では18日に夢メッセみやぎでの大懇親会、19日には記念式典や日本サッカー協会川淵三郎キャプテンの記念講演、卒業記念事業のバブルガムブラザーズのライブが仙台市体育館で行われ出席。また山形県連の要請で、今年の11月11日に米沢市を主会場に行われる全国会長研修会のPRをのぼりと横断幕で宣伝してきました。帰りの道中ではサッポロビール園でジンギスカンと生ビールで乾杯。最後に3・11の震災におきまして被災した地域の日もはやい復興を心より祈念し、今後さまざまな活動を通して尽力していきます。

**みちのくウエストライン**

阿部 真

平成22年8月28、29日の両日、大崎市に於いて第12回みちのくウエス

トライン少年サッカー大会イン古川が開催されました。日本サッカー協会がスポ少世代の大会に推奨している8人制ルールを初めて採用した事もあり攻守の切り替えが激しく、シユートも多いので点の取り合うスリリングな試合展開が増えた様でした。この度の東日本大震災でウエストラインの仲間である石巻と古川が大きな被害を受けてしまい、おそらくYEG活動やスポ少活動どころではない厳しい状況だと思われます。

そこで今、新庄、酒田両YEGの間で、石巻、古川のチームの子供達を招待して酒田、新庄の子供達と2日間思いっきりサッカーや交流会で楽しんでもらい日常から少しの間離れ今後の糧としてもらう、例年とは趣旨を異にした特別な大会にしようと計画中です。本年の主催地の酒田に我々も全面協力して是非成功させたいと思います。



# 各委員長より 一三〇



研修交流委員長  
早坂 信一

平成23年度より研修交流委員長を努めさせて頂くことになりました。よろしく願っています。

この度の東日本大震災で被災されたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げます。今もなお困難な状況が続く中、一日も早く平穏で安心できる日々が訪れますよう、お祈り申し上げます次第です。

平成23年度の研修交流委員の事業としまして、6月中旬新庄を会場に酒田 YEG・鶴岡 YEG とのスポーツレクリエーション交流会を開催したいと思っております。昨年度よりまた、もう一歩踏み込んだ交流会になることを期待するところです。

2月に視察研修という形で、山形新聞メディアセンターに新庄商工会議所青年部、そのほか各メンバーから集めていただいた義援金を山形放送愛の事業団に寄託し寄付したいと考えています。また、本年度開催するウエストライオンサッカー大会での石巻の子供達への援助も考えています。

これからも社会を生き抜く青年部のメンバーが色々なことにチャレンジし、実行していくにあたって新しい礎を築くことが出来るよう、協力してがんばりたいと思います。青年部すべての事業が成功することを祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



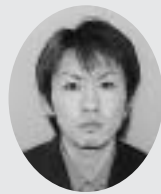
総務委員長  
遅澤 博志

今年度より総務委員長を務めさせて頂いた遅澤博志です。

総務委員会のメンバーを見ると、委員会経験者は東北出向・県連出向と兼任しており、そこに新たなメンバーが加わるという陣容となっております。本年度新庄で県連大会が開催されることになり、当面は通常総会・県連大会にむけて全力投球することを目標とし、産業まつり・新年会・青年部HPの更新といった委員会行事についてはしっかりと引継ぎを行い運営していきたいと考えております。

東日本大震災の影響で混迷が予想される状況ですが、今まで以上に地域を支える青年経済人として青年部事業を通じ地域に貢献するという自覚をもって活動していきたいと思っております。

皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。



企画委員長  
松田 進

今年度、始めて企画委員長を務めさせて頂くことになりました松田です。

今年度は、東日本大震災に見舞われ、多くの方々が被災されました。こんな時だからこそ地域内外との交流をより深め、更なる新庄最上の活性化を目指し、これまで以上に力を入れて頑張っていきたいと思っています。今年も昨年同様、もがみ大産業祭りをメインに企画委員会一丸となつて取り組んでいきます。会員一人ひとりの若さを活かし、今まで以上に大盛況となるよう、今まで考案されなかつたような斬新な企画を考えたいと思っています。

各委員会の皆さんには、たくさんのご協力とご足労をお掛けすることと思っておりますが、一生懸命頑張りますので、ご指導宜しく願っています。

各委員会の皆さんには、たくさんのご協力とご足労をお掛けすることと思っておりますが、一生懸命頑張りますので、ご指導宜しく願っています。



会員拡大委員長  
八鍬 秀樹

平成二十三年度より新委員会とし



て会員拡大委員会委員長を務めさせて頂いたことになりました。私は、青年部活動を通して商工業の発展はもちろんです、もがみ全体が活気にあふれる町にしていきたいと考えております。そのためには、一人でも多くの若い力が必要不可欠であると考えており、いかに多くの若者に当青年部のこの思いを伝えていけるかが当委員会の課題と考えています。近年、どこに行っても不況という二文字が浮かんでくる現状ではございますが、それを逆にチャンスと考え一人だけではなく、若い力の青年部全体で取り組み、活気があふれるよう行動していきたいです。

最後になりましたが、この度の東日本大震災に被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。微力ながらも当青年部として復興のために動いていければと思います。

新入会員より一言

お茶屋にできること



福田 真

お茶屋として、考えている事。お茶は単なる飲み物ではなく、「お茶の間」や「お茶飲み」という言葉があ

るように、人と人の会話や絆を紡ぐ触媒であり文化でもあるということ。そしてお茶屋として、人と人との絆を紡ぐお手伝いがしたい。

先の大震災で東日本は大変な被害を受けました。我々の生活にも今後も様々な影響が及ぶ事は避けられないでしょう。

でもだからこそ今、地域の人々との絆が強く求められていると思います。青年部の活動から学びながら

いあじや



一葉本店 伊東 知哉

初めに、この度は東日本大震災におきまして、被災された皆様、御家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

自分の仕事で地域に少しでも貢献できるようなりたいと思います。

今年から商工会議所青年部に入会させていただきますことになり、知識も経験もない私ですが、企業家・事業家の先輩方のご指導のもと、自分ができることを少しずつ勉強していきたいです。商いを通じてまた商工会の皆様とのつながりで少しでもこの町に貢献できるよう頑張りたいです。

新庄商工会議所青年部・平成23年度委員会名簿

単会役職(県連・東北)		氏名	勤務先
会長(県連副会長)		有路 明弘	丸善住設
副会長/研修交流		工藤 英樹	(有)マルトミ
副会長/企画・会員拡大		木村 賢一	(有)GOOD STAFF
副会長/総務		海老名 勝巳	海老名工務店
専務理事		京野 純司	大成第一塗装工業(株)
総務委員会	委員長(県連大会実行委員長)	遅澤 博志	(有)新庄の菓匠たかはし
	副委員長(県連専務理事)	上嶋 竜一	(株)リヴィントン
	副委員長	元木 敬	(有)元木工業
	副委員長(東北出向)	近岡 慶一郎	新庄共益運送(株)
		森 まゆみ	SAKURA
		高橋 寛典	新庄信用金庫
		福田 真	福田園
	顧問	八 欽 亜 弥	夢夢
企画委員会	委員長	松田 進	松田板金工業所
	副委員長	安食 俊治	(有)アチキ屋
	副委員長	柿崎 広和	(株)成和
	(県連会務理事)	丸山 学志	丸山ボデー
		高野 加津也	(有)マインドサービス新庄玉姫殿
		加藤 幹雄	(有)東陽クレーン工業
		柴田 彰	東北電化工業(株)新庄営業所
		荒川 奈緒	彩食ダイニングくりや
監事	伊藤 豊	マルシャン北欧	
研修・交流委員会	委員長	早坂 信一	(有)マルゲン電機商会
	副委員長	小野 英章	(有)白新舎
	副委員長	須貝 真二	須貝建築工房
		多田 裕弥	焼肉・冷麺 遊裕
		阿部 明	(株)あべ衣料
		叶内 誠	(有)香港飯店
	顧問	小関 司	北星堂
	ウエストライン担当	阿部 真	(有)阿部食品
監事	早坂 正博	(有)帰耕	
会員拡大委員会	委員長	八 欽 秀 樹	八欽酒店
	副委員長	三浦 則子	ふらわーれでいーす
	副委員長	八 欽 太	(有)タチバナ
		加藤 幹雄	(有)東陽クレーン工業
		矢作 秀也	矢作豊店
		大野 雅広	大野呉服店
		伊東 知哉	一葉本店
		奥山 和也	奥山農園
		川又 浩樹	特定非営利活動法人オープンハウスこんべいとう
	直前会長	佐藤 忠久	佐藤石工所
(県連会長)	井上 裕之	新光印刷(株)	